

toiro

みんな違ってみんなイイ！地域共生社会をめざす十人十色の広報紙

2

2026【令和8年】
2月号No.26

特集『個別支援特集』

～日常の「ちょっと困った」を支える相談窓口のご案内～

郡山市社会福祉協議会では、生活の中で生まれるさまざまな不安や悩みに寄り添うため、複数の相談窓口を設けています。

家計のこと、仕事のこと、健康や暮らしのこと、人間関係や地域とのつながりなど、誰にでも起こりうる“日常の困りごと”。

「どこに相談したらいいかわからない…」「こんなこと相談していいのかな…」

そんな声に応えるのが私たちの役割です。

お知らせ ・ちいき応援募金を新たに始めます！

・生活支援コーディネーターの地域支え合いサミットが開催されます！

ちいき応援募金を新たに始めます！

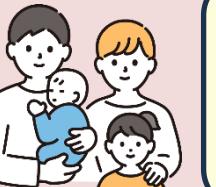
～ 参加企業・団体募集中～

貴社の商品(サービス)の売上
の一部を地域の福祉活動の財源として
活かしてみませんか？

①寄付の内容を検討
対象とする商品やサービス、
寄付の内容をご検討ください。
例)商品の売上の●%を寄付
サービス提供1件につき●円を寄付
契約1件につき●円を寄付

②お申込み
電話、メール等で郡山市社会福祉
協議会へご連絡ください。事業の詳
細をご説明させていただきます。
TEL 024-932-5311
FAX 024-932-6768
メール k-shakyo@violin.ocn.ne.jp

地域の子育て世帯や高齢者への
支援活動に活かされます！



③協定書の締結
郡山市社会福祉協議会と「寄付
つき商品事業」に関する協定書を
締結します。

④寄付の開始
寄付した商品の販売やサービス
提供をしていただき、売上的一部分を
寄付金としてお振込みください。
例)毎月の振込、年1回の振込

○ご協力いただく「寄付つき商品」等に関する情報を郡山市社協の広報紙やHP・SNSなどで定期的にPRいたします。
○寄付金については、税制上の優遇措置を受けることができます。

地域福祉推進セミナー 「生活支援コーディネーターの地域支え合いサミット」



地域の居場所づくり、見守り活動、生活のなかのちょっとした困りごとへの支援など「つながり」について考えてみませんか？ 今回は基調講演として「『つながる』地域で地域課題を乗り越える」と題し、東北福祉大学の森教授にご講演いただき、また、「いつまでも安心して暮らすための地域企業の取り組み」をテーマに、日本郵便株式会社様、東部ガス株式会社 福島支社様、すず葉局かおりやま店様を交えたトークセッションも予定しております。

主催: 郡山市
社会福祉法人郡山市社会福祉協議会
日時: 令和8年3月12日(木) 午後1時30分～
郡山市総合福祉センター 5階 集会室
会場: 〒963-8024
郡山市朝日一丁目29番9号

対象者: 地域福祉活動に興味のある方
参加費: 無料
申込期間: 令和8年2月2日(月)～3月5日(木)
申込方法: 右記のQRコードより、Google
フォームにてお申込みくださいか、下記までお電話ください。

お問い合わせ先: 024-932-5311 (担当: 地域福祉課 地域福祉推進係)



申込QRコード

PR×DX×Healthcare

テリーナテリーナ
QOLをなんとかする、どうにかする。

マッサージ体験会・健康教室お伺いします！

まずはテリーナテリーナまでお気軽にお電話ください。

フリー ダイヤル **0800-808-8778**

〒963-8811 福島県郡山市方八町2丁目5番16号NOVA東口ビル317号

手続きの事でお悩みの方へ

相続・遺言・生前整理
家族信託・成年後見
登記・測量・空家問題

TEL 931-6987

手続きの みらいと 郡山市緑町29-7

<編集・発行> 社会福祉法人郡山市社会福祉協議会

〒963-8024 郡山市朝日一丁目29-9
(郡山市総合福祉センター1階)
TEL 024-932-5311 FAX 024-932-6768
メール k-shakyo@violin.ocn.ne.jp



特集 個別支援特集

日常の「ちょっと困った」を支える 相談窓口のご紹介

郡山市社会福祉協議会(以下「郡山市社協」)では高齢の方・児童・障がいのある方と地域住民の皆さんと共に地域づくりを行っています。

今回は生活中の「ちょっと困った」を相談できる郡山市社協の相談窓口をご紹介します。

連載

郡山市社協「推し人」宣言!

地域の皆さんから推して(応援して)もらえるよう、活動をシリーズで紹介します。第4回目は福祉まるごと相談員の石井さんに話を聞いてみました。



今回の推し人

福祉まるごと相談員
主事 石井
天栄村出身。趣味:お菓子・パン作り、映画鑑賞。
モットーは「誠実」

Q:どんな仕事をしていますか?

A:郡山市からの委託事業である、「福祉まるごと相談」(以下・福まる)の相談員をしています。郡山市を北東・南西・中央の3つのエリアに分け活動しています。

相談先はお住まいの地域により異なりますので、左記の表をご確認をお願いいたします。

Q:どんなときに相談できますか?

A:ダブルケア(介護と育児)や「8050問題」(高齢の親と無職の子が同居している等の世帯)など、課題がいくつもあり、一緒に課題の整理をしたり、必要に応じて困りのときにご相談ください。みなさんと一緒に課題の整理をしたり、必要に応じて関係機関にお繋ぎします。

心身の事情により窓口に来ることが難しい場合は福まる職員がご自宅に訪問し、相談を伺います。

Q:大変なことはありますか?

A:いくつもある課題をすぐ解決することは難しく、大変です。ただこれは相談者さんも感じている気持ちだと思うので、一緒に取り組んでいこうという気持ちで臨んでいます。

ストレスが溜まつたら趣味のお菓子作りをして気分転換をしています。

必要なこと(材料)を整理して、順序立てて取り組む(調理)ことは、相談業務と少し通じるところがあるなと思います。



郡山市就労準備支援事業

「長い間働いていないくて、就職活動が不安…」「仕事をしたいけれど、何から始めればいいかわからない…」

では郡山市から委託を受け、働く準備をサポートを通じて、就職活動に関する困りごと、生活面での悩み、これから達成したいことを丁寧にお聞きして、一人ひとりの状況に合わせたサポートを行います。

あなたの一歩を

大切にした個別支援

「お化粧をしてみたい」「仕事で着る服を一緒に選んで欲しい」「料理をしてみたい」など、一人ひとりの興味や関心を一緒に形にしていきます。「できた!」という経験の積み重ねが、自分らしい生活や就労への一歩につながります。



暮らしの「ちょっと困った」を相談できる窓口

相談できる窓口

- ・お化粧をしてみたい
- ・仕事で着る服を一緒に選んで欲しい
- ・料理をしてみたい
- ・将来、自分が認知症になつたときのために、支えてくれる人を決めておきたい
- ・物忘れが増えてきて難しい契約や手続きの仕方が心配
- ・仕事を辞めて家賃の支払いが困難
- ・収入より借金が多く生活に困った
- ・進学費用について相談したい
- ・生活福祉資金の相談へ
- ・電話:024-9332-5311
- ・自立相談窓口
- ・医療費を支払つたら生活費が心配
- ・将来、自分が認知症になつたときのために、支えてくれる人を決めておきたい
- ・物忘れが増えてきて難しい契約や手続きの仕方が心配
- ・仕事を辞めて家賃の支払いが困難
- ・収入より借金が多く生活に困った
- ・進学費用について相談したい
- ・生活福祉資金の相談へ
- ・電話:024-9332-5311
- ・自立相談窓口
- ・医療費を支払つたら生活費が心配



みんなで協力してクリスマスケーキを作りました。



1年間の振り返りをしながらおいしくいただきました!

◆ご希望に応じて企業見学や就労体験も支援します。
「働くこと」への一歩を、ここから始めてみませんか?
まずはお気軽にご相談ください。

郡山市社会福祉協議会 自立支援相談窓口

(電話:024-9332-5311)

- ・赤木保育所 調理員兼用務員(常勤嘱託職員)
- ・任期付産休・育休代替 常勤嘱託職員(保育士)
- ・希望ヶ丘保育所 常勤嘱託職員(保育士)
- ・臨時職員(事務補助)※「障がい者雇用求人」
- ・職務内容・勤務時間・給与等の詳細はこちらからご確認ください



- ・赤木保育所 調理員兼用務員(常勤嘱託職員)
- ・任期付産休・育休代替 常勤嘱託職員(保育士)
- ・希望ヶ丘保育所 常勤嘱託職員(保育士)
- ・臨時職員(事務補助)※「障がい者雇用求人」
- ・職務内容・勤務時間・給与等の詳細はこちらからご確認ください